

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信

2017.2

Vol. 52

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信 Vol.52

●平成29年2月発行

●編集・発行／総合東京病院

〒165-0022 東京都中野区江古田3-15-2 TEL. 03-3387-5421(代)

特集

動脈硬化症(沈黙の殺人者)について



循環器内科 医長
矢部 敬之

皆様も一度は聞いたことがある動脈硬化。聞き慣れた言葉だと思いますが、どんな病気か？と聞かれるとうまく説明できないかもしれません。この動脈硬化とは実はとても怖い病気なのです。

心臓から全身に血液を送り出す役割を担う動脈にさまざまな物質が沈着し血管が狭くなったり、硬くなったりして弾力性や柔軟性が失われた状態を動



脈硬化といいます。動脈硬化になるとスムーズに血液が流れず臓器に必要な酸素や栄養の供給ができなくなくなります。

つまり動脈硬化とは血管の老化なのです。動脈硬化が起こりやすい場所は主に脳・心臓・下肢の3カ所と言われておりその結果、脳梗塞や脳出血、狭心症や心筋梗塞、下肢閉塞性動脈硬化症などの病気を引き起こす可能性があります。写真の症例は当院に緊急搬送された動脈硬化が原因で発症した急性心筋梗塞の1例です。

急性心筋梗塞は心臓の動脈である冠動脈が突然詰まり心臓に酸素と栄養が供給できなくなる病気です。心筋梗塞は発症してから6時間以内の死亡率は約30～40%と言われており、例えば病院に運ばれたとしても今でも約10%の患者さんが亡くなってしまふ恐ろしい病気です。この症例は喫煙歴があり高



PET-CT装置

PET-CTがんどック予約受付中

「PET-CTがんどック」 ※総合東京病院の来院申込者

通常料金 108,000円 ⇨ 優待料金 **86,400円(税込)**

※「脳検査」を追加の場合は、108,000円(税込)になります。

詳しくは、予防医学課へ

☎03-3387-5462 受付時間/月～土(日・祝除く)

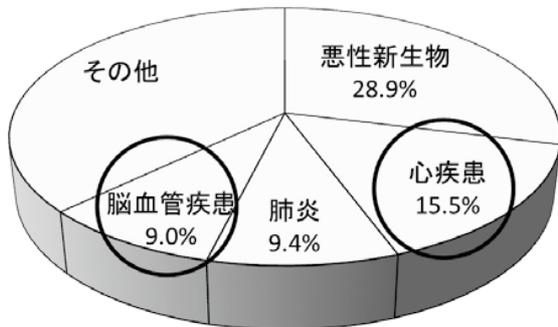
AM 9:00 ~ PM 5:00

特集 動脈硬化症(沈黙の殺人者)について

血圧・高脂血症で内服治療をしていましたが、突然の胸痛が出現し数時間たっても症状が改善しないために当院に搬送されました。緊急心臓カテーテル検査を施行したところ、写真左の矢印に示した冠動脈が完全閉塞を生じており急性心筋梗塞と診断し、引き続き緊急経皮的冠動脈形成術を施行し来院から約1時間で写真右に示す冠動脈の再灌流を得て無事に退院されました。これらの病気の多くは初期症状がほとんどなく、静かに進行していきます。発症してしまうと場合によっては命を落とす危険性もあることから、動脈硬化症が「沈黙の殺人者」とも言われている理由なのです。

動脈の状態には個人差がありますが、年齢を重ねると動脈硬化はどんどん進行し、さらに喫煙、高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満、運動不足などの生活習慣も動脈硬化症の要因となります。下のグラフは日本人の死亡原因の内約です。動脈硬化症が主な原因とされる心疾患や脳血管疾患が全体の約3割を占めていることがわかります。

厚生労働省「平成26年 人口動態統計」より



そのために上記のような動脈硬化症の要因をお持ちの方は動脈硬化の進行が早いために早期の検査や定期的な検査が必要にな

ります。また既に狭心症、心筋梗塞、脳梗塞を発症してしまった方が同じ病気や次は違う病気を発症してしまう可能性が高いことも報告されております。当院では以下のように動脈硬化症の重症度や動脈硬化によって引き起こされる病気の検査を施行することができます。

障害される血管	発症する疾患	当院で施行可能な検査
心血管	・狭心症 ・心筋梗塞	心電図 心臓超音波 心臓CT
脳血管	・脳梗塞 ・脳出血	頸動脈超音波 MRI・MRA
下肢動脈	・閉塞性動脈硬化症	ABI/CAVI 下肢動脈3D-CT

命に関わるかもしれない病気を発症する前に皆様もまずは動脈硬化の評価をしてみたいかがでしょうか。動脈硬化症の治療につきましては患者さんとご相談の上、食事・生活指導を行い必要に応じて内科・外科的治療を行ってまいります。動脈硬化症の要因をお持ちの方やご心配の方は当院・動脈硬化外来にお気軽に受診ください。健康な身体を維持できるよう一緒になって考えていきましょう。

